

知性・情操・健康・友愛の調和のとれた発達を目指す
さらなる高みを目指して

田辺中だより

No.11 令和7年2月28日発行

京田辺市立田辺中学校

京田辺市興戸北鉢立2-1番地

TEL:0774-62-0021 FAX:0774-62-5099

学校ホームページURL【<https://www.kyotanabe.ed.jp/nc3/tanabe-jh/>】

「自分を知ること」

特別支援教育コーディネーター 東地井 弓子

中学生が将来について考える上でとても大切なのは、自分をよく知ることです。「自己理解」とは、自分のよいところも悪いところも含めて自分を肯定的に捉えたり、自分を客観的に見つめたりして、自分自身について理解することです。これは大人にとっても大切なことです。

なぜ、自己理解が必要なのでしょうか。自分をよく知ることによって、自身の強みや弱みを把握して、自分がどんな仕事に向いているのかを考え、自分に合った働き方が実現しやすくなります。また、周囲に自分自身のことを伝えることができ、周りの人にも自分のことを理解してもらえるようになります。自分でも苦手や困りごとをある程度軽減したりして、良いところをうまく活かすことができるようになります。

「自己理解」を深めるためには、①「なりたい自分について考える」②「自分の良いところ、課題となるところ等を理解する」③「自分に必要な対応を理解する」④「成功体験を積み重ねて、自信を持つ」⑤「自己肯定感を持つ」ことが大切だといわれています。

自分がどのようなことが得意で、どのようなことが苦手なのか、自分のできることとできないことを理解すること。そして、困ったときに支援を求められるようにすることが大切です。どんな支えがあれば、強みを生かし、苦手を克服できるのかを自分でわかっていると、一度でうまくいなくても再チャレンジする力につながります。大変なときは、自分が困っていることを伝えるようにしましょう。人に頼ったり、何かをお願いしたりするのは、悪いことではありません。しかもあなたに頼りたい、相談したいというメッセージは、相手に対する信頼の証であり、頼られた相手も自己肯定感が上がるといわれています。

中学生の時期に自己理解を深めることは、自立した大人になるための基盤となります。「自分はこれが得意だ」「こんな価値観を大切にしたい」を理解することで、自分の進む道に自信を持たせることができます。悩みの多い時期でもあるので、保護者の方には子どもの自己理解を深められるように見守りをお願いします。信頼関係をより深く築ける時期でもあるので、どんなことにも前向きに立ち向かっていけるように、寄り添いながら自分に対する信頼を持たせるようにしていきましょう。

今後の予定

3月 3日 (月)	一斉委員会
3月 5日 (水)	1年生 JAE キャリア教育プログラム講演
3月 7日 (金)	公立高校中期選抜・CRT テスト1年
3月 11日 (火)	3年生特別時間割4校時 (最終下校 15:30)
3月 12日 (水)	3年生5校時特別清掃
3月 13日 (木)	3年生を送る会
3月 14日 (金)	第78回卒業証書授与式
3月 17日 (月)	短縮授業4校時 (最終下校 15:30)
3月 18日 (火)	中期選抜合格発表
3月 19日 (水)	給食終了 修学旅行・進路保護者説明会2年
3月 21日 (金)	大掃除 (最終下校 14:30)
3月 24日 (月)	修了式 (最終下校 12:30)
4月 1日 (火)	離任式 (学校HPにて異動される先生をお知らせします)

1年生「手話体験学習」

2月7日（金）

1年8クラスで「手話体験学習」を実施しました。京田辺手話サークル「ひよこ」の方々に来ていただき手話を教えていただきました。この体験学習を通して、生徒たちが社会の様々なハンディキャップについて理解を深めるきっかけにすることができました。



2年生福祉体験学習（車椅子スポーツ）

2月10日（月）

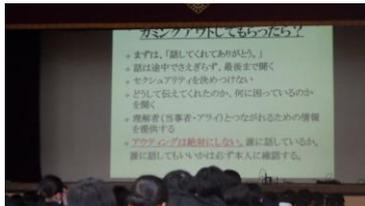
生徒たちが、車椅子スポーツ体験を通して、「障がい」について理解を深め、共生社会について考えるきっかけになるように福祉体験学習を行いました。この2年生は、1年生時に聴覚障害について体験学習を実施しました。今回はホスピタルフットボール協会を作られた糸賀亨弥さんを講師としてお招きしました。糸賀さんの協会立ち上げに至るまでの経緯や、思いを知るために事前学習を、1月に2回行いました。今までの学習と今回の体験を通じて、①障がいに対する理解を深めること②共生社会とは何だろう ということをしっかりと考えていきました。



1年生「性に関する教育」

2月12日（水）

井上 鈴佳先生に来ていただき「多様な性について」ご講演いただきました。性別にかかわらず人の生き方は多様であることを理解し、誰もが自分らしく生きられるような社会を目指していけることをねらいとして話をいただきました。講師の先生から「アライ（味方）になってくれないか」というお願いがありました。真剣に聞く生徒たちの姿を見ながら、「男らしさ」「女らしさ」という表現が「自分らしさ」に変わっていき、LGBTQ についての学習等が必要なくなる日もそう遠くないかも、と感じました。



3年生「子育て理解教育」

2月20日（木）



将来親となる中学生たちが、生命の素晴らしさや子育てに関する理解と関心を持ち、今後の自分の生き方を考える機会になるように、助産師小西朋子様に「生命誕生といのちの大切さ」についてご講演いただきました。生命のはじまり、出産の様子、子育て経験者の話、妊婦エプロンをつけての妊婦体験、赤ちゃんの抱き方体験などを行いました。体験では、実際に赤ちゃんに見立てたおもりが入ったエプロンで、階段の上り下りや床の物拾い、寝返りなどを体験しました。また赤ちゃん人形を使って衣服の着脱やおむつの交換を代表の生徒が行いました。今回の子育て理解教育を通して、自分を大切にすること、相手を大切にすること、つまり生命を大切にすることについて考えを深めました。



3年生「薬害学習」-薬害を繰り返さないために-

2月26日(水)

3年生のSELF「健康教育×人権教育」で薬害を繰り返さないために、薬害の被害者の方から直接その体験や望まれていることをお聞きし、薬害の現状や歴史、取組や課題など人権的な観点で薬害を捉える学習をしました。自分たちが被害者にならないためにしていくべきことなども考えました。



田辺中生頑張っています！！

生徒会本部役員 市長訪問

「心もち運動」で集まった募金を令和6年能登半島地震災害義援金として市長にお渡ししました。市長を通じて、日本赤十字社京田辺市区へ寄付していただくために、田辺中学校の取組も合わせて説明しました。みなさんの「心もち」の義援金は被災地の復興と被災者支援のため日本赤十字社へ送金されます。

この日 KCN 京都の取材もあり、田辺中学校の取組を説明しました。今年度は、生徒会発信で、募金活動と清掃活動も行いました。みなさんの「心」を持ち寄って、温かい社会を作っていくように、今後ご協力をお願いします。



第70回 京都府読書感想文コンクール 京都府学校図書館協議会長賞 3年 藤岡 逢美

第18回 宇治市中学生個人オープンバドミントン大会

女子 ダブルス 優勝 仁田山 衣央 野秋 和奏
第3位 岩上 風羽 和高 咲希

男子 ダブルス 第2位 植梶 亨人 中江 朔玖

シングルス第3位 豊田 優飛

女子初心者ダブルス 第2位 松宮 音紅 右田 彩乃

第26回 京都府中学生新人バドミントン大会

女子 C級 ダブルス第3位 中本 結夏 右田 彩乃

令和6年度 綴喜地方女子バレーボール1年生大会 第3位 田辺中学校

令和6年度 山城地方冬季中学生ソフトテニス研修大会

ソフトテニス女子団体の部 第2位 田辺中学校 A

ソフトテニス女子団体の部 第3位 田辺中学校 C

令和6年度 SDD 全国こども書道コンクール 最優秀賞 田辺中1年 野秋 和奏

※飲酒運転撲滅のために全学年で国語科の習字の単元で取り組みました。野秋さんが見事西日本代表として選出され、2月8日(土)に大阪城ホールにて書道パフォーマンスを行いました。

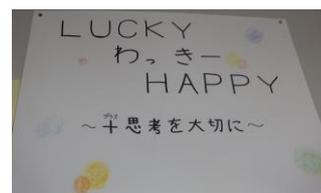
授業にお邪魔しました

2年8組 脇阪学級

2月13日(木)1校時2年8組の国語の授業にお邪魔しました。『走れメロス』の単元で、本日は「根拠をもとに説を立証しよう」というめあてで、作品の新解釈をレポートしているところでした。前回までの授業では主人公メロスの心情をグラフにして確認したり、何のために走るのかという問を考えたりしたようです。いくつかの問に仮説を立て、本文を根拠に自分の考えを述べていくのが今回の課題です。じっくり本文を読み込んで相手を納得させるというですね。



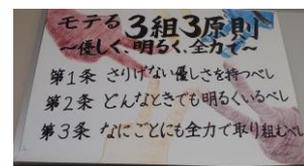
8組の学級目標は「LUCKY わっきー HAPPY～+思考を大切に～」で、何事も楽しむことを第一に！と決めたそうです。この目標の達成度は八割だそうです。とにかく元気で底抜けに明るいクラスなので、その点はどこのクラスにも負けないと自信満々の三役。今までの行事で結果はともかく、みんなで楽しんでちゃんとやってこれたこともあって、クラスの雰囲気がすごくよくなったと語っていました。また8組は終学活時のフォーサイト取組率が全学年1なので、理由を聞くと担任の先生が「振り返りしなさい！」というそうです。何か書くと必ず反応が返ってくるので、きちんと見てくれているんだなあという安心感があるとのこと。残りの生活も自分たちから振り返りをしながら、成長して行ってほしいです。



2年3組 古川学級

2月13日(木)6校時2年3組の国語の授業にお邪魔しました。3組も『走れメロス』の単元でした。この物語の「魅力を伝える」ことをめあてに、本のポップ制作に取り組んでいました。誰に伝えたいのか、どんな魅力を伝えたいのかを整理して、相手の心に届く言葉を考えていました。どうしたら相手に伝わるのかを考えるのは難しいことですが、試行錯誤することでよい作品に仕上がっていくと思います。仕上がった作品をまた読み合うことで『走れメロス』の魅力がより分かっていますね。

3組の学級目標は「モテる3組3原則～優しく明るく全力で～」
第1条さりげない優しさを持つべし 第2条 どんなときでも明るくいるべし
第3条何事にも全力で取り組むべし」です。なぜ「モテる」という言葉が使われているか。これはモテる人は憧れられる存在だということ、2年生として後輩から憧れられる存在になろう、という担任の先生の思いを形にしたそうです。達成度は8割。残りの足りないのは明るさ、だそうです。授業中が静かすぎるので、交流の時間などにはもっと積極的に意見を交流するなどしたいとのこと。ただクラスの自慢できる場所は、どこよりも「ありがとう」の言葉は行き交うこと。また掃除がどこよりも早いことだそうです。1番に終わるには秘訣があるようなので、ぜひ、他のクラスも参考にしてみてください。



今年度も本校教育活動にご理解、ご協力をいただき本当にありがとうございました。今年度の学校だよりでは「授業にお邪魔」シリーズを掲載し、各クラスの三役からクラスの様子や行事に対する取組や評価を聞きました。そして、学級目標に込めた思いや、その目標を達成しているかどうかなど、クラスを代表して三役がどのように考えているかをお伝えしてきました。生徒の様子、頑張りは学校HPにも日々アップしていますので、どうぞご覧ください。今年度は、学年主任から学年の様子を取り上げて、記事をアップしました。各学年主任の熱い思いが文面からあふれ出ていることもあったかと思います。今後も学校の様子、教育活動などの取り組みを保護者の方や地域の方に伝えていきたいと思っています。その際、「いいね」ボタンを押していただけると学校の励みになります。よろしくお祈りします。

お知らせ

- ① 卒業式は3月14日(金)です。1, 2年生は自宅学習日となっています。
- ② 3月17日(月)から4時間の短縮授業となり最終下校が15時半となります。24日(月)が修了式です。最終下校は12時半となります。
- ③ 春季休業中は学校への連絡は朝8時半から17時までとなっていますので、ご了承ください。